

令和2年 5月 1日

滋賀県知事 あて

住 所 滋賀県大津市京町4丁目1-1

申請者 ●●法人 ●●長
●● ●●

しが自然保育認定申請書

このことについて、しが自然保育認定制度実施要綱第3条第1項の規定に基づき申請します。なお、同要綱に規定する認定基準をすべて満たしていることを確認いたしました。

1 しが自然保育を行う団体

(1) 団体の名称

●●保育園

(2) 開設年月日（または、幼児教育・保育を開始した日）

昭和/平成/令和 ■年 ■月 ■日

※認可年月日、開所年月日、事業開始年月日等を記載

2 しが自然保育の内容等

(1) 理念・運営方針

※教育や保育活動の理念等について記載してください。

「別紙のとおり」とし、園要覧などを添付しても可

(2) 自然保育の内容

別紙（様式第2号）「しが自然保育実施計画書」のとおり

【添付書類】

- ・様式第1号別紙
- ・活動内容の周知のために配布している説明資料（パンフレット、募集要項 等）

・有/無 どちらかに○をつけてください。
・有に該当する項目がある場合は、申請できません。

様式第1号別紙

しが自然保育認定制度実施要綱別表（1 実施団体等に関すること）に係る事実の有無

区 分	事実の有無
1 宗教活動もしくは政治活動または特定の公職者（候補者を含む。）もしくは政党を推薦し、支持し、もしくは反対することを主たる目的としている	有・無
2 暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第2号に規定する暴力団をいう。以下同じ。）またはその構成員の利益になる活動を行っている	有・無
3 申請日以前の5年間に、団体が、教育、保育その他社会福祉に関する法令等の規定により、罰金刑および行政処分を受けている	有・無
4 団体の代表者（個人）および役員または保育従事者について	
① 申請日以前の5年間に、教育、保育その他社会福祉に関する法令等の規定により、罰金刑および行政処分を受けている者	有・無
② 児童福祉法（昭和22年法律第164号）第18条の19の規定に基づき、保育士の登録を取り消された日から起算して2年を経過しない者	有・無
③ 教育職員免許法（昭和24年法律第147号）第10条の規定に基づき、教育職員免許状が失効した日または同法第11条の規定に基づき、教育職員免許状を取り上げられた日から起算して2年を経過しない者	有・無
④ 暴力団の構成員	有・無

上記のとおり、相違ありません。

令和2年 5月 1日

滋賀県知事 様

住 所 滋賀県大津市京町4丁目1-1

申請者 ●●法人 ●●長
●● ●●

様式第2号（第3条関係）

しが自然保育実施計画書

団 体 名	●●保育園	
認 定 区 分	特化型	一般型（※該当する方に○）
団 体 所 在 地	〒	
設 置 者 名	●●法人 ●●●●（※代表者と同じ場合は記入不要）	
設 置 者 所 在 地	〒	（※団体所在地と同じ場合は記入不要）
代 表 者 氏 名	園長 ●●●●	
電 話（・FAX）番 号	電話（ ）	FAX（ ）
Eメールアドレス		

(1) 開所日数、開所時間および利用料

開所日数 開所時間	※開所日（曜日毎）および保育時間を記入			<p>保育時間：曜日毎に変動する場合は、曜日ごとの保育時間が分かるように記載してください。一時預かり（早朝、夕方）を除く時間を記載してください。</p>
	（閉所する期間）	春季	月 日 ~ 月 日	
		夏季	月 日 ~ 月 日	
		冬季		
		その他		
<p>閉所する期間：年度毎に変動する場合は、日付けの後に「頃」を付したり、「〇月第〇週〇曜日」など、実態に即して記載してください。</p>				
利用料等	※ 次の費目について、年齢ごとに記入			
	※ 「別紙のとおり」とし、一覧表を添付しても可			
	初年度納付金			
	保育料			
	一時預かり利用料	<p>種々の条件により利用料が変動する場合など、この表に記載しがたい場合は、これらが分かる資料を別紙として添付してください。この場合、「別紙のとおり」と記載してください。</p>		
その他納入金				
備考				

【添付書類】

① ~~開所時間、休業日、料金等が記載された書類（園則、管理運営規程、利用料金表など）~~

【作成上の留意事項】

- ※ 申請する団体が次に該当する場合、下線のある事項および添付書類の記入および添付は不要
- ・ 幼稚園（学校教育法（昭和22年法律第26号）第1条に規定する幼稚園をいう。）
 - ・ 保育所（児童福祉法（昭和22年法律第164号）第39条第1項に規定する保育所をいう。）
 - ・ 認定こども園（就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律（平成18年6月15日法律第77号）第2条第6項に規定する認定こども園をいう。）

~~(2) 団体の運営等に関すること~~

合議体による団体運営	※合議体による意思決定を行う際の方法や頻度について記入	
休業期間	申請日以前の2年間に連続して6か月以上の休業期間がない	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
適切な会計処理	※申請日の属する年度の前年度・前々年度の収支計算書および事業報告書	<input type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 非公開

※公開・非公開のいずれかにすること。

【添付書類】

- ① 団体代表者および保育等責任者が明記されているもの（職員名簿、定款、約款 など）
- ② 申請日の属する年度の前年度および前々年度の会計処理状況が分かるもの（収支計算書 など）

(3-1) 屋外での活動場所

屋外フィールド	※自然体験活動ができる屋外のフィールドの概要（名称、位置等、使い方）について記入 1 ●●●の山 (1) 場所 ●●市●● (2) 使い方 この山は、中腹にある広場まで続くある程度整備された散策道があり、1年間を通じて、散策や自由遊びに活用している。 また、周辺には、地域の●●が管理する小屋や動物小屋、池があり、様々な動物と触れ合うことができる。 活用に当たっては、地元自治会に依頼し、活用の許可をもらっている。	
	2 ●●●の畑 (1) 場所 ●●市●● (2) 使い方 ■月から■月の間、●●を育てる。この間は、週に■日程度ここに通り、草を抜き、土を耕し、種を植え、水やり、収穫、調理までを一貫して行う。●●の支援を得て、機械や用具を借りて行う。 この畑には、小屋が隣接しており、雷雨やケガが発生した際にはこの小屋を活用することができる。 活用に当たっては、所有者の●●氏に交渉し、有償で借り受けている。	
	記入したフィールドは、優先的に使用できるよう配慮されている。	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ

【添付書類】

- ① 屋外フィールドおよび非常事態に備えた避難場所の様子が分かる資料（位置図、図面 など）
- ② 屋外フィールドの写真（撮影方向の異なる写真3枚以上）

コロナウイルス感染症対策の影響を受ける以前の3か月間としても構いません。

(3-2) 自然体験活動の時間<特化型・平均週10時間以上、一般型・・・平均週5時間以上>

① 申請日以前3か月間の実績（自然体験活動を行った週単位での時間数）						
自然体験活動	申請日の属する月の前月の活動	第1週	第2週	第3週	第4週	第5週
	(4月)	時間	時間	時間	時間	時間
	申請日の属する月の前々月の活動	第1週	第2週	第3週	第4週	第5週
	(3月)	時間	時間	時間	時間	時間
自然体験活動	申請日の属する3か月前月の活動	第1週	第2週	第3週	第4週	第5週
	(2月)	時間	時間	時間	時間	時間
	② 申請日の属する翌月の活動	第1週	第2週	第3週	第4週	第5週
	(6月)	時間	時間	時間	時間	時間
自然体験活動	申請日の属する翌々月の活動	第1週	第2週	第3週	第4週	第5週
	(7月)	時間	時間	時間	時間	時間
	申請日の属する3か月後月の活動	第1週	第2週	第3週	第4週	第5週
	(8月)	時間	時間	時間	時間	時間

・申請日の属する年度の4月1日時点において3歳以上（年少以上）の学級における、平均的な活動時間を記載してください。

・活動時間の平均が、10時間以上（特化型）または5時間以上（一般型）であることを確認してください。

・途中で月が変わる週や休業に入る週など、日数が5日未満の週は記入不要です。

<特化型>

・屋外における自然体験活動ができることが保障されている時間を記載してください。

<一般型>

・屋外を中心とした自然体験活動ができることが保障されている時間を記載してください。

※必ずしも、全ての子供が実際に屋外で活動していることを求めるものではありません。

※必ずしも、屋外での活動に限るものではありません。

本文下部の注意書きを参照の上、幅広く捉えてください。

※ 日数が5日未満の週は、記入不要とする。

なお、記入する時間数は、3歳以上児にかかる自然体験活動（保育従事者の適切な環境づくりや支援のもと、自然環境等を活用しながら、子どもたちが好奇心や探究心をもって行う主体的、創造的な遊び等の経験を積み重ねる活動）を行った（行う予定の）時間とする。

また、一般型の認定においては、自然体験活動を行った時間には、屋外フィールドにおける活動を中心としつつ、園庭内の樹木・菜園・花壇等の身近な自然環境を活用した自然体験活動や、屋外フィールドにおける自然体験活動の延長として屋内で行われる活動に係る時間も含まれるものとする。

常勤と非常勤の別：各団体の就業規定等により峻別しがたい場合は、「概ね1年間を通じ、開所している日は毎日（または週5日程度）勤務している方」を常勤とし、それ以外の方を非常勤としてください。

(4-1) 保育従事者の人数、子どもの定員数

保育従事者の人数 (※非常勤職員は、勤務延べ時間数の合計を常勤職員の1日の勤務時間数で除して換算する。)	常勤職員数	2人	左記のうち、保育士・幼稚園教諭・保育教諭の資格を有する者	2人
	非常勤職員数(換算)	3人	左記のうち、保育士・幼稚園教諭・保育教諭の資格を有する者	1.5人
	職員数合計	5人	左記のうち、保育士・幼稚園教諭・保育教諭の資格を有する者	3.5人
	非常勤職員数(実数)	8人	左記のうち、保育士・幼稚園教諭・保育教諭の資格を有する者	4人
自然体験活動時の人数	屋外で自然体験活動を実施する際の保育従事者の人数は、 満3歳未満の子どもは、3人に対し1人以上、 満3歳以上の子どもは、6人に対し1人以上としている。			<特化型のみ> <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
定員数 在籍者数 (申請日時点)	定員		在籍数	
	[0 歳 児]	人	在籍者数	人
	[1 歳 児]	人	在籍者数	人
	[2 歳 児]	人	在籍者数	人
	[3 歳 児]	人	在籍者数	人
	[4 歳 児]	人	在籍者数	人
	[5 歳 児]	人	在籍者数	人
	※ [異年齢児合同]	人 ()歳児から ()歳児まで		
合計(定員)	人	合計(在籍者数)	人	

※年齢ごとの定員を定めておらず、常に異年齢合同で保育を実施している場合に記入

【添付書類】

- ① ~~日々の保育従事者数が分かる資料（月間勤務予定表、シフト表 など）~~
- ② ~~職員の氏名、職名および勤務形態等が分かるもの（職員名簿 など）~~
- ③ ~~有資格者の職員について、資格を証する書類の写し~~

(4-2) 職員の研修

自然保育を行う上で有効であると考えられる外部の研修等の場に参加した常勤の保育従事者の配置

※受講した職員名、研修の名称、内容、受講した時期等について概要を記入

(1) 受講した保育者の氏名 ●●●●、●●●●

(2) 研修名 ●●研修(●●主催)

(3) 受講時期 ■■年■■月■■日

(4) 内容 ●●●●での活動について実践、ワークショップ

●●●●において研修生として保育活動に従事

●●●●の資格を取得

研修等の形態(座学、実践)や名称は問いません。

研修の資料(開催要項等)があれば、添付してください。

資格の付与を伴う場合は、資格の名称を記載してください。

自然保育を行う上で有効であると考えられる内部研修の実施

<特化型・・・年3回、一般型・・・年1回>

※研修の実施予定等について記入

(例)

・毎年度、計画的に研修を受講するための計画を策定している(別紙のとおり)。

・毎年■月に●●に職員を派遣し、定期的に開催している保育者の集まりにおいて、研修内容を伝達するための内部研修を実施。

・2月に1回、●●を招聘し、全ての職員を対象に●●に関する研修を実施。

【添付書類】

外部の研修等に参加・受講したことが分かる資料

研修の実施計画が分かる資料

(4-3) 自然体験活動の記録の公開

子どもの自然体験活動の記録を、広報紙やホームページ等を通じて公開している。また、公開する際は、事前に保護者の同意を得ている。

はい

いいえ

【添付書類】

公開したことが分かる資料

(5) 安全の確保

安全管理に関する専門講習を受講したと認められる常勤の保育従事者	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
※受講した職員名、研修の名称や内容、受講時期等について記入 (1) 受講した保育者の氏名 ●●●●、●●●● (2) 研修名 ●●研修(●●●主催) (3) 受講時期 ■■■年■■■月■■■日 (4) 内容 ●●●●(←開催要項等の抜粋で構いません)	
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: right; color: red;"> 過去2年間に受講した研修を記載してください。 必ずしも、全員分記載する必要はありません。 </div>	
野外におけるリスクマネジメントに関する講習を受講したと認められる常勤の保育従事者	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
※受講した職員名、研修の名称や内容、受講時期等について記入 (1) 受講した保育者の氏名 ●●●●、●●●● (2) 研修名 ●●研修(●●●主催) (3) 受講時期 ■■■年■■■月■■■日 (4) 内容 ●●●●(←開催要項等の抜粋で構いません)	
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: right; color: red;"> 過去2年間に受講した研修を記載してください。 必ずしも、全員分記載する必要はありません。 </div>	
安全管理マニュアルの作成	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
※安全管理マニュアルについて、保育従事者と保護者にどのように周知しているか記入 保育者にはマニュアルを配布し、年度初めの定例会議の機会に、周知確認している。 保護者には、年度当初の保護者説明会の際に書面で知らせている。	
緊急事態(地震、落雷、豪雨、降雹等の自然災害や不審者遭遇等)が発生した場合の避難などの対応方法	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
※避難などの対応方法について定められている内容と、どのような形で保護者や保育従事者に共有し周知しているか記入 保育者にはマニュアルを配布し、年度初めの定例会議の機会に、周知確認している。 保護者には、年度当初の保護者説明会の際に書面で知らせている。	
けがや事故へ迅速に対応するための医療機関、消防署および警察署への連絡方法 (事前に各機関へ協力要請を行っていること。)	<input type="checkbox"/> あり(添付資料のとおり) <input type="checkbox"/> なし
※連絡方法についてどのように定めているか、事前の協力要請の内容とあわせて記入 活動する場所に応じて、最寄りの医療機関・消防署などの関係機関への連絡先をマニュアルに記載し、職員へ配付・周知しているとともに、屋外で活動する際は保育者が携帯している。また、事前に各機関へ協力要請を行っている。	
子どもおよび保育従事者の「傷害保険」への加入ならびに団体としての「損害賠償責任保険」への加入	<input type="checkbox"/> 加入済(証書(写)を添付) <input type="checkbox"/> 未加入
屋外で子どもの体験活動を行う際(活動場所への移動も含む)の十分な安全管理に配慮するため、どのような保育従事者の配置体制になっているか、具体的に記入してください。	

概ね、子供と保育者の人数の比率は■人に■人程度となるよう配置している。

保育士の配置と動きについて事前に確認し、子供が分かれて活動する場合、全ての子供の視野に子供がいるよう保育士を配置する。

けがや事故へ迅速に対応するための各保護者との連絡方法（書面またはメール等）

あり（添付資料のとおり）
なし

【添付書類】

- ①講習を受講したことが分かる資料(写)
- ②安全管理マニュアル
- ③緊急事態が発生した場合の避難などの対応方法が分かる書類
- ④諸機関や保護者との連絡方法について定めてあることが分かる資料
- ⑤「傷害保険および損害賠償責任保険の証書」(写)

②～④は、包括的に定めてあるマニュアル等があれば、そちらを添付してください。

(6) 地域社会との連携

地域社会との連携

※地域社会とどのような交流の機会を設けているか記入

- ・●●●の山で活動するにあたり、子供たちと保育者が、地元自治会と連携して、フィールドの整備を行っている
- ・●●●の畑で作業を行うにあたり、所有者の●●氏の協力を得て、必要な知識や作業方法等を教えて頂く機会を設けている。
- ・●●の日や●●の日など、節目に、子供たちが、地域の●●や●●と接する機会を設けている。
- ・不定期（定期的、随時）地域の●●や保護者が来園して、子供たちと絵本の読み聞かせや制作遊びを一緒にしている
- ・園庭解放や行事（バザー、発表会・・・）を行い、地域住民と子供が交流する機会を設けている。

頻度、形態、内容は問いません。定期的なもの、組織的なものから、不定期的なもの、些細なものまで、幅広く記入してください。

【添付書類】

地域住民との交流内容等が分かる書類

~~(7) 個人情報等の取扱~~

~~職員および職員であった者が業務上において知り得た子どもおよび保護者の個人情報等を漏らすことがないようにするための必要な措置~~

~~あり（添付資料のとおり）
なし~~

~~【添付書類】~~

~~個人情報等の取扱に関して必要な措置を講じていることが分かるもの（規程 など）~~

(8) 自然保育の内容

- ※ 実践している自然保育の内容を記入
- ※ 季節ごと・フィールドごとに、活動内容の概要を記入
- ※ 既存の資料がある場合は、「添付のとおり」でも可

【春】

1 ●●●の山

天気がいい日は、広場まで散策し、自由遊びを行います。

散策道では、●●の花や●●の虫が見られます。

木にロープを巻きつけて、ブランコやハンモックをすることもあります。

2 ●●●の畑

■月に、所有者の●●●氏の支援を得て、子供たちと畑を耕し、・・・

何を育てるかは、必要な情報を保育者が与えた後は、子供たちに考えさせる。

【夏】

1 ●●●の山

●●の夜、子供と保育者だけでテント泊を行い、星空観察をしたり・・・

2 ●●●の畑

■月から■月にかけて、●●を育てたり・・・

隣接の川で水遊びや沢登りをしたり・・・

【秋】

【冬】

【1年間を通じて】

※季節ごとの記載が難しい場合は、「1年間を通じて」として、記載してください

・ 記載の例は、あくまで一例です。子供たちが、季節ごとに、どこで、どんな活動がしているのかが分かれば、記載の方法は問いません。

・ ある活動の部分を切り取った描写ではなく、教育・保育活動におけるその活動場所の位置付けを意識するなど、ある程度大きな視点で記載してください。